

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】令和1年9月5日(2019.9.5)

【公開番号】特開2017-37296(P2017-37296A)

【公開日】平成29年2月16日(2017.2.16)

【年通号数】公開・登録公報2017-007

【出願番号】特願2016-145716(P2016-145716)

【国際特許分類】

G 03 G 9/087 (2006.01)

G 03 G 9/08 (2006.01)

G 03 G 9/09 (2006.01)

【F I】

G 03 G 9/08 3 3 1

G 03 G 9/08 3 1 1

G 03 G 9/08 3 6 5

G 03 G 9/08 3 6 1

G 03 G 9/08 3 8 1

【手続補正書】

【提出日】令和1年7月23日(2019.7.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1のアモルファスポリエステル樹脂、第2の結晶性ポリエステル、ワックスおよび着色剤のコアと、前記コアを包み込む少なくとも1つのシェルとで構成され、前記シェルは、前記第1アモルファスポリエステル樹脂、およびワックスで構成され、前記第1のアモルファスポリエステル樹脂は、有機ジオール、有機二酸、重縮合触媒、および9.5重量%～12.8重量%の量で存在するドデシルコハク酸無水物または9.5重量%～12.8重量%の量で存在するドデシルコハク酸の重縮合によって調製され、その調製はターポリ(プロポキシル化ビスフェノールAコ-ドデシルサクシネート) - ターポリ(プロポキシル化ビスフェノールAコ-テレフタレート) - ターポリ - (プロポキシル化ビスフェノールAコ-ドデシルサクシネート)、ターポリ - (プロポキシル化ビスフェノールAテレフタレート) - ターポリ - (プロポキシル化ビスフェノールAフマレート) - (プロポキシル化ビスフェノールA - トリメリテート)、又はターポリ(プロポキシル化ビスフェノールA - テレフタレート) - ターポリ(プロポキシル化ビスフェノールA - ドデセニルサクシネート) - ターポリ(プロポキシル化ビスフェノールA - フマレート)をもたらし、前記結晶性ポリエステル樹脂は、ポリ(1,6-ヘキシレン-1,12-ドデカン酸)、ポリ(1,9-ノニレン-コハク酸)、およびポリ(1,6-ヘキシレン-コハク酸)からなる群から選択される、トナー組成物。

【請求項2】

前記アモルファスポリエステル樹脂が、ターポリ(プロポキシル化ビスフェノールAコ-ドデシルサクシネート) - ターポリ(プロポキシル化ビスフェノールAコ-テレフタレート) - ターポリ - (プロポキシル化ビスフェノールAコ-ドデシルサクシネート)またはターポリ - (プロポキシル化ビスフェノールAテレフタレート) - ターポリ - (

プロポキシル化ビスフェノールA - ドデセニルサクシネート) - ターポリ - (プロポキシル化ビスフェノールAフマレート) - (プロポキシル化ビスフェノールA - トリメリテート)であり、前記結晶性ポリエステルが、ポリ(1,6-ヘキシレン-1,12-ドデカノエート)であり、着色剤が顔料であり、前記ドデシルコハク酸無水物または前記ドデシルコハク酸の少なくとも1つは、9.5重量%~12.8重量%の量で存在するドデシルコハク酸無水物である、請求項1に記載のトナー組成物。

【請求項3】

前記トナーは、プロッキング温度が52~55であり、前記結晶性ポリエステルが、ポリ(1,6-ヘキシレン-1,12-ドデカノエート)であり、前記アモルファスポリエステル樹脂が、ターポリ-(プロポキシル化ビスフェノールAテレフタレート) - ターポリ-(プロポキシル化ビスフェノールAフマレート) - (プロポキシル化ビスフェノールA - トリメリテート)であり、トナーが、乳化/凝集/融着プロセスによって調製される、請求項1に記載のトナー組成物。

【請求項4】

前記アモルファス樹脂が、70重量%~80重量%の量で存在し、前記結晶性ポリエステル樹脂が、5重量%~12重量%の量で存在し、前記ワックスが、4重量%~9重量%の量で存在し、前記着色剤が、固体分の3重量%~10重量%の量で存在し、前記結晶性ポリエステルは、ポリ(1,6-ヘキシレン-1,12-ドデカノエート)である、請求項1に記載のトナー組成物。